

テクノロジー

- ・翻訳支援ツールが内蔵された翻訳管理システム(Translation Management System:TMS)をパブリック クラウド、プライベート クラウド、オンプレミスでSaaSとして利用可能
- ・パソコンやタブレットではWebブラウザを経由して、モバイル機器ではXTM Mobile Appを使用してのユーザアクセス
- ・対応データベース:PostgreSQL
- ・Modular Javaのアーキテクチャにより確立されたエンタープライズレベルの拡張性
- ・XTM Connectを経由したサードパーティーのシステムとの連携を見据えた設計 - SOAPやRESTなど一般的なWebサービスAPI SDKのコネクタも含む
- ・SAML、シングル サインオンや2段階認証を含む高度でカスタマイズ可能なセキュリティ。システムとデータの完全な安全性を確実にするための独立監査

XTM ENGINE

・オープン スタandard規格:

- | | | |
|-----------|----------------|--------------------|
| ・ W3C ITS | ・ GMX-V | ・ TMX |
| ・ XLIFF | ・ Unicode TR29 | ・ SRX |
| ・ xml:tm | ・ OAXAL | ・ TIPP / XLIFF:Doc |

・対応ファイル形式:

- | | | |
|--------------------------------------|--|----------------------------|
| ・ Adobe FrameMaker (mif) | ・ JSON | ・ rtf |
| ・ Adobe Illustrator (fxg,svg) | ・ MadCap Flare (flprj) | ・ Salesforce (stf) |
| ・ Adobe InDesign (idml,indd,indb) | ・ Markdown (md) | ・ sdf |
| ・ Adobe Photoshop (psd) | ・ MemoQ (mqxliff) | ・ sketch |
| ・ Android apps (xml) | ・ Microsoft Office (doc, docx, xls, xlsx, xslm, ppt, pptx) | ・ SubRip text (srt) |
| ・ asp, aspx, ascx | ・ Microsoft Visio (vdx) | ・ svg |
| ・ Digia QT (ts) | ・ Open Office (sxw, odt, ods, odp) | ・ Trados (ttx) |
| ・ DITA | ・ PDF (PDFファイルをWordへ変換) | ・ Trados Studio (sdlxliff) |
| ・ Document template (tpl) | ・ php | ・ txt |
| ・ html, htm, xhtml, xht, shtml, shtm | ・ po / pot | ・ Wordfast (txml) |
| ・ ini | ・ rc | ・ xlf, xliff |
| ・ iOS apps (strings) | ・ resx, resw | ・ XML |
| ・ Java property files | | ・ YAML |

・ソーステキストは自動的に抽出、セグメント化、マッチングされる(ユーザによる編集と定義が可能なSRXおよびITS規則ファイル、もしくはフィルターテンプレートによって)

・TMマッチング - タイプとシーケンス

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| ・ セグメントIDベース マッチング - オプション | ・ レバレッジド マッチング |
| ・ ICEマッチング | ・ 形態的リダクションを伴うあいまいマッチング |
| ・ 文書内レバレッジドマッチング | ・ 統計的またはニューラル機械翻訳 (オプション) |
| ・ 文書内あいまいマッチング | ・ 翻訳不要なテキストユニットの識別 |

- ・リアルタイムで、完全に自動化された翻訳メモリの作成・保管・更新
- ・各セグメントとプロジェクト詳細の完全なバージョン管理と変更履歴
- ・ソースファイルと同じ形式でターゲットファイルを生成するために翻訳サイクルの終了時には自動的にデータをマージ

プロジェクト管理

- ・ ユーザ管理機能により、ワークフロー ステップ、TM、用語集、顧客データへのアクセス制御を伴うロールの定義が可能
- ・ プロジェクト作成やアサインにおける簡単明瞭な操作性。プロジェクト テンプレートを使用してプロジェクト作成やアサインを自動化
- ・ カスタマイズ自在なダッシュボードにより管理データやプロジェクト ステータスの概要を可視化
- ・ ユーザによるプロジェクトへのフィールド追加
- ・ タスクを複数のリンギストへ、先着順・優先順でリンギスト グループへアサイン、またはサードパーティー組織へタスクを委託
- ・ リアルタイムでのメトリクス、翻訳に関する統計、費用、納期に基づいた包括的な管理レポート
- ・ 自動・手動のタイムログを含め、リンギストごとの完了作業に関する統計をリアルタイムで算出・グラフ化、さらに編集距離をレポートリング
- ・ ジョブ、言語、プロジェクトごとに価格と納期の見積りを自動的に生成し、Excelとしてダウンロード可能
- ・ サプライヤのレートカードに基づいて生成される発注書がメール送信され、プロジェクト費用の合計を算出
- ・ プロジェクトのPMとリンギスト間でのコミュニケーションを可能とするチャット機能を内蔵
- ・ ソースファイルによっては、ソースファイル、ターゲットファイル、PDF、HTML、XLIFF、多言語XLIFF、TIPP、Excel、Unclean Doc、TMXの生成やダウンロードが可能

ワークフロー管理

- ・ プロジェクトを作成する際、PMは新規ワークフロー ステップを定義して新規ワークフロー定義を作成可能
- ・ プロジェクトへのステップ、ファイル、言語を追加・削除や、継続プロジェクトでのソースファイルの更新を含む、完全に編集可能なワークフロー
- ・ 複数ユーザによる並行作業を可能とするためにジョブをバンドルに分割、または管理をさらに簡易にするため複数のファイルをグループ化するオプションあり
- ・ ワークフロー上ではジョブを次へ進めるのみでなく前へ戻す、さらにステップごとに期日を設定
- ・ 新規または変更済み、もしくは期日が近いまたは期日を経過したタスクについては担当者へ自動的にメールで通知
- ・ ソースドキュメントの修正、セグメントのロック、ピボット言語を経由する翻訳のためのワークフローにプリプロセス ステップを含める
- ・ 複数のXTMシステム間の接続を成立させることにより、サードパーティーのLSPへタスクを安全に委託

TM管理

- ・ 高度な検索、編集、検索・置換、TMXのダウンロードとアップロードを含む完全なオンライン管理能力を伴う翻訳メモリすべての一元管理
- ・ ユーザ定義のタグをTMと用語に付与し、タグに基づくマッチングでTMと用語に対するペナルティ プロファイルを作成して適用
- ・ 過去に翻訳された文書から翻訳メモリを生成するため、対訳テキストを整合させるアライメント ツールを搭載
- ・ 特定のユーザに対する翻訳メモリごとの編集権限

機械翻訳エンジン

- ・ Amazon Translate
- ・ Amplexor MT
- ・ CrossLang MT
- ・ カスタムMT
- ・ DeepL
- ・ Google NMT
- ・ Iconic NMT
- ・ KantanMT
- ・ Lingo24
- ・ Lionbridge GeoFluent
- ・ Microsoft Translator
- ・ Omniscien Language Studio
- ・ OnelinerMT
- ・ SDL BeGlobal
- ・ SmartMATE
- ・ Systran
- ・ Tauyou

連携およびコネクター

- ・ Adobe Experience Manager
- ・ Applanga
- ・ AutoCAD
- ・ Bluestream
- ・ Contentful
- ・ Crownpeak
- ・ DITAToo
- ・ Drupal
- ・ easyDITA
- ・ Easyling
- ・ Episerver
- ・ Figma
- ・ Git
- ・ Google Sheets
- ・ HubSpot
- ・ InDesign server
- ・ Instinct tools – DITAWorks
- ・ Ixiasoft
- ・ Jira
- ・ Kentico Kontent
- ・ Kentico Xperience
- ・ Marketo
- ・ Marketo Engage
- ・ Microsoft Excel Online
- ・ Microsoft VSTS / TFS (Team Foundation Server)
- ・ MindTouch
- ・ Oracle Eloqua
- ・ Oracle cloud
- ・ Plunet
- ・ Rigi
- ・ Salesforce Commerce Cloud
- ・ Salesforce Service Cloud
- ・ SDL Live Content
- ・ Sitecore
- ・ Slack
- ・ TeamSite
- ・ WordPress
- ・ XTM Bridge
- ・ XTRF
- ・ Zendesk

XTM WORKBENCH

- ・ 迅速な翻訳を可能とするためにソーステキストとターゲットテキストはセグメント化および並列表示され、変更は自動的に保存
- ・ セグメント マッチング、コンコーダンス検索、QAチェック、インラインタグ、コメント、履歴はサイズや配置の調整可能なドッキングパネルに表示
- ・ [マッチ]パネルにはTMLレコードを編集または削除するオプションを含め詳細すべてを表示
- ・ 複数ユーザによる翻訳やレビュー作業の同時進行に対応
- ・ トランスクリエーションのタスクに適した複数の代替翻訳や逆翻訳の入力が可能
- ・ リピートやあいまいマッチに対する文書内での迅速なプロパゲート
- ・ すべてのプロジェクトにおいて翻訳メモリは迅速に構築・更新される
- ・ ソーステキストに含まれる書式情報はXTM Workbenchではインラインタグとして保持され、タグの意味など詳細は専用の[インラインタグ]タブに表示
- ・ XTMの[中間言語ベクトル空間テクノロジー]に基づくAI駆動によりターゲットテキストへインラインタグを自動的に配置
- ・ ターゲットセグメントの長さに対する制御
- ・ 特定のセグメントを表示するためのフィルター一覧はユーザ定義が可能。複数フィルターのグループ化・適用・保存も可能
- ・ プロジェクト内の全ファイルを対象としてソースおよび/またはターゲット言語のワードとフレーズを検索・置換
- ・ XTM Workbenchまたは別のウィンドウにて過去に翻訳されたワードまたは文章を表示するコンコーダンス
- ・ ワークフロー上の現在・過去・未来のステップでのセグメント ステータスの可視化完了済み、ドラフト、未完了、要修正などのセグメント ステータスは自動または一括でも設定可能
- ・ 一般的な操作すべてに対するショートカットのユーザによるカスタマイズ
- ・ 文法チェッカーとスペルチェッカーを含むユーザ設定のQA。130以上の言語に対応、Wordスペルチェッカーを使用するオプション
- ・ エラー数と重要度を計測し、翻訳品質のスコアを測定するための標準であるMQMに基づくLQAの機能性
- ・ Xbenchとのインタラクティブな連携
- ・ チェッカーによる変更と全ユーザによるコメントのレポート
- ・ セグメントごとに複数のコメントを挿入・編集
- ・ 関連するハイパーリンクやスクリーンショットを含め、セグメントごとにカスタム属性を表示・編集
- ・ オンライン プレビュー 翻訳 - XTM Workbench上のセグメントへのライブリンクを含むHTMLやPDFのインタラクティブ プレビュー(ソースファイルに依存)
- ・ ソーステキストとターゲットテキストを書式付きページとして表示する、InDesign、マルチメディア ファイル、HTML、XML、DITAのソースファイルを対象としたビジュアルモード
- ・ ソフトウェア スtringのインコンテキスト翻訳のためのRIGIとの統合
- ・ 翻訳者、レビューア、チェッカーは以下のオフライン作業が可能：
 - XTM Off-line Editorを使用 - オンライン エディタであるXTM Workbenchのルック アンド フィールを伴う高度にカスタマイズされたMS Excelファイル
 - TIPPまたはXLIFFをダウンロードしてサードパーティーのエディタを使用
 - WISYWIGと表形式PDFプレビューを含むレビュー用ファイルを選択

用語管理

- ・用語コンセプトにリンクされる多言語の用語
- ・翻訳プロジェクト作成時に自動的に用語を抽出するAI駆動のオプションを利用可能
- ・翻訳メモリのアライメントやインポートに際してAIにより二カ国語用語を抽出
- ・カスタマイズ可能なレイアウトを伴う、ユーザによる定義可能なタグとフィールド
- ・ソーステキスト用語をハイライトし、ポップアップにメタデータを表示
- ・XTM Workbench上で新規用語を追加または既存用語を編集
- ・用語と訳語は自動的にドッキング ウィンドウに表示
- ・CSV/MTF/XLS/TBXを用語集としてインポート、またこれらの形式へエクスポート
- ・レビュー後の一貫性チェック
- ・任意の用語コンセプトから別の用語コンセプトへのクロスリファレンス
- ・完全な用語履歴
- ・特定のユーザに対する用語集ごとの編集権限
- ・TermWebとの連携

XTM PORTAL

未登録のエンドユーザ クライアントがオンラインで以下の操作を実行するために利用可能な分離モジュール:

- ・ソースファイルのアップロードまたはソーステキストの貼り付け、ターゲット言語および納期の設定
- ・言語ペア、メトリクス、ドメイン、納品速度を考慮し、自動的に生成された見積りの表示
- ・見積りの確認や、クレジットカードおよびPayPalでの支払い
- ・翻訳プロジェクトの表示や管理およびターゲットファイルをダウンロードするためにアカウントを作成